能登半島地震の被災地への追加支援について

- ◆ 府では、令和6年能登半島地震により被害を受けられた被災地に対して様々な支援を実施
- ◆ この度、被災地の復興状況や支援ニーズについて確認を行いつつ追加支援を検討

現在の府の支援

被災地支援の「災害応急」から「復旧・復興」へのステージ移行を踏まえ、技術専門 職員(道路・河川等の災害復旧工事等)を中心とした職員の中長期派遣を実施

- ■これまでの「災害応急」支援 : 令和6年1~5月 市町村職員含め延べ約23,000名を短期職員派遣
- ■「復旧・復興」支援 : 令和6年8月時点 市町村職員含め計26名を中長期職員派遣(府職員は8名※)

(※石川県5名、輪島市 | 名、穴水町 | 名、珠洲市 | 名)



- ・対口支援先である輪島市に復興状況や現在の支援ニーズについて確認したところ、 追加の人的支援について希望あり
- ・輪島市との協議により、被災した子どもたちの将来への希望につながるよう、2025年大阪・関西万博・大阪観光へ招待することを検討 ________

追加支援の検討

- ・輪島市へ追加の人的支援
- ・能登半島の子どもたちを万博と大阪観光に招待
- ・石川県との間では、災害廃棄物の広域処理を進めるため受入れを提案中



派遣職員による被災状況調査 (石川県輪島市)

◆能登半島地震で被災した子どもたちを2025年大阪・関西万博と大阪観光に招待 未来社会を体験することで将来の希望につなげてもらうとともに、観光を通じ大阪の都市魅力を発信

事業概要

- ・ふるさと納税等の寄附を活用 ※他府県在住の寄附者には返礼品(万博の入場券)を送付
- ・奥能登地域(輪島市・珠洲市・穴水町・能登町)の 子ども(小学校5、6年生及び中学生[令和7年4月時点]) と保護者(ペア)を募集 ※応募多数の場合は抽選
- ・2泊3日の大阪観光(2025年大阪・関西万博への入場を含む) にご招待

奥能登地域の子どもと 寄附者 (個人) 保護者(ペア) 寄附者 (企業) (ふるさと納税制度等) 大阪観光(万博会場ほか) 大 阪 府 (提供:2025年日本国際博覧会協会)

今後の取組

■予算化を検討

- ・寄附額:3千万円(80組[160名]程度招待)を想定 【参考】・5千万円の場合、135組[270名]程度・1億円の場合、270組[540名]程度
- ■スケジュール(予定)
 - ·令和6年I0月下旬~令和7年5月 寄附受付
 - ·令和7年 | 月頃 招待申込受付開始
 - ・令和7年7~8月 招待旅行実施

- ◆府では、9月を「OSAKA女性活躍推進月間」と定め、性別にとらわれず、個性と能力を 十分に発揮して社会に参画し、自分らしくのびやかに暮らせる社会の形成をめざしています。
- ◆依然として性別役割分担意識が根強い中、結婚や出産、子育てなどのライフイベントに 左右されないキャリアパスの整備や両立支援のサポートが女性が働き続ける上で重要です。



男女共同参画にかかる現状

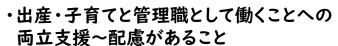
- ■性別役割分担意識
- Q 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるという考え方に対する意識



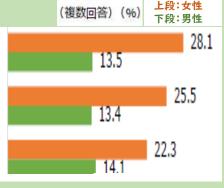
「賛成※」の数値は平成28年度<u>調査から7ポイント改善しているが、</u>性別役割分担意識は依然として根強い

※「賛成」「どちらかといえば賛成」の回答を「賛成」とした場合

■管理職として働くための条件



- ・産休・育休・介護休暇の取得によって キャリアが中断されないような体制・配慮
- ・家事・育児・介護を配偶者と分担できること



⇒ 20~39歳の女性では、「出産・子育てとの両立支援」 「育休等によってキャリアが中断されない体制・配慮」 「育児等を配偶者と分担できること」の割合が高く、 その他の年齢層においても女性は同様の傾向 ◆男女共同参画の実現に向けて府民の理解を深めるとともに、2025年大阪・関西万博を見据えた魅力発信のため、 ドーンセンターで9月6日(金)・7日(土)にイベントを実施します。

「ドーンdeキラリ フェスティバル 2024」

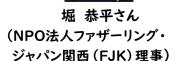
~関係団体等と連携したセミナーや相談会など、 全3 I のプログラムを実施! 参加費無料!~

〇女性活躍推進セミナー

- ◆日時 9月6日(金) 14:00~16:00
- ◆基調講演 女性が「働きやすい」だけでなく「働きがい」のある企業へ ~女性活躍を進める企業のマネジメント~
- ◆取組事例発表とディスカッション 男女いきいき表彰受賞事業者
 - ▶ 株式会社アイエンター
 - > 明治安田生命保険相互会社

〇男性の家事・育児応援トーク&ワーク

- ◆日時 9月7日(土)10:30~12:00
- ◆パパの家事・育児アップデート! ~家族が笑顔になる方法~



木下 明子さん

(プレジデント

ウーマン編集長)

O「キラリマルシェ」&「スタンプラリー」

◆日時 9月7日(土)10:30~16:00

農産物等の販売や体験など、素敵なお気に入りが勢揃い!

「ドーンdeキラリ フェスティバル with万博」(7日のみ)

- ○万博エンパワーメントトークショー〜分かち合い、ともに描く未来デザイン〜 起業家やタレント・モデルとして幅広くご活躍されているお二人の女性をお迎えし、 ご自身の経験等を通じて、未来に向けた女性活躍推進についてお話しいただきます。 会場運営プロデューサーによる万博PRも!
- ◆第Ⅰ部 トークショー 【13:30~14:10】

西 史織 さん 株式会社ステルラ 代表取締役 Voicyラジオパーソナリティ



石川 勝 さん

2025年大阪・関西万博会場運営プロデューサー

◆第2部 トークセッション

[14:25~15:35]



(オンラインゲスト)

優木 まおみ さん タレント・モデル

○「万博ワクワクティザーフェス」 [10:00~17:00]

子どもから大人まで、ともに参加できる体験イベントを通じて、明るい気持ちで万博への期待感を育んでいただけるワクワク空間を展開!

- ●歴代万博コレクション展
- ●ワクワク寄せ書きコーナー

2025万博で見たいこと!したいこと!

- ●ミャクミャク&もずやんグリーティング&撮影会
- ●パーソナルカラー診断体験
- ●美容専門学生による、ビューティープロデュース

お子さんの一時保育も行っておりますのでお気軽にご参加ください ※一時保育は8/30までに申込みが必要